



さきやまぶ

福祉ひろばで

スマイル山雅健康教室



平成30年7月1日現在

世帯数	5,305 戸
人口	5,857 人
男性	6,164 人
女性	12,021 人

7月4日に松本山雅FCの地域貢献活動が里山辺で行われました。地域住民が松本山雅FCと身近に接し、一緒に健康を考える貴重な講座で32人が参加しました。

福祉ひろばの広々とした教室にはこの日のためにサポーターユニフォームを着て選手との対面を心待ちにする方も。そんな中さっそうと登場したのは背番号36の武藤友樹選手です。今年度から松本山雅FCに加入した千葉県出身の超新星の選手で、松本市の印象を尋ねたところ駅前の施設の多さにびっくりしたそうです。

はじめに松本山雅の歩みをスタッフの方が説明し、参加者からは「山雅の歴史を知ることができ勉強になった」との声



武藤選手と一緒に健康体操

も。その後は武藤選手も一緒に山雅FCのタオルを使った応援を体験したりゴムボールを使った体幹トレーニングや脳トレを行いました。イスに座ったままでゴムボールリフティングをする武藤選手の超人的な姿も見られる一方で、脳トレの慣れない動きに苦戦するお茶目な一面も見られ会場は盛り上がりました。

武藤選手は地域の方とふれあつて「常に応援されていることを強く感じた。試合に出ることが目標なので今日会えた方の声援を力に変えたい。」と力強く語ってくれました。

参加した方も選手と一緒に楽しい時間を過ごし「教室に誘ってもらい、とても楽しく良かった。山雅のこれからの活躍に期待します。」と話してくれました。

わか町紹介②

上金井町会

景観の良い町会

上金井町会では、空き地に花咲かそう会(木下繁会長16名)と園龍会(佐々木幸一会長20名)の2組のボランティア組織が活動しております。空き地に花咲かそう会ではポランティアメンバーにより、敷化した空き地を整備し花を咲かせ、住んでみたい、住んで良かったと思える誇れる郷土を創り、「景観形成」「住民交流推進」を目的に活動を

スポーツ大会は自分の成長そのもの

6月10日に山辺小学校体育館で開催された子ども会育成会スポーツ大会では各町会で結成したチームで競い合います。競技はロープジャンプでチームで息を合わせて心を一つにすることが求められます。

大会運営に参加した子ども会副会長の小岩井太一君は南北小松ダイアモンドズを引っ張る立場で「去年の6年生に負けないポイントを出したい」とチームみんなで見解を出し合いました。結果は第2位でしたが、「1年生から出場し今大会が最後の年。ロープジャンプは自分の成

行っております。

活動場所は上金井町会の矢崎橋より追倉沢川上流までの川岸に、菜の花、マリーゴールドの植栽を行い、草取り、除草剤、穂切などの作業を4月初旬より12月まで行っています。4月に菜の花のコラボレーション活動、9月には花とアルプス鑑賞ウォーキングのイベントを実施し、小学生も参加して



一本松広場の行進

ゲームなどを行い地域住民の交流を深めています。

園龍会は、通称天狗山という山の中腹にある山の神様の社殿周辺の景観維持のため、年2回ほど手入れをしています。町会から社殿が見え、また社殿からは町会、松本市内、アルプス連峰が一望でき、春には桜がきれいに咲きます。また町会では五穀豊穣を願う毎年5月6日には神事を行っております。

上金井公民館長 木下吉弘

長そのもの。一生ものの絆をつくられた。」とこれまでの軌跡を振り返ります。

閉会式では子ども会を代表して全員の前であいさつをしまし

結果

- ◎ロープジャンプX
優勝 on泉隊湯の原ブルー
準優勝 林ガールズII
第3位 美里若里MSWファイターズB

- ◎ロープジャンプEX
優勝 on泉隊湯の原レッド
準優勝 南北小松チームダイヤモンドズ
第3位 スーパーすすき町



先輩たちのように優しい中学生になりたいと目を輝かせていました。



ロープジャンプX・EX2冠達成 on泉隊湯の原

民生児童委員協議会視察研修

川村カ子トの足跡を訪ねて

民生児童委員協議会では6月20日にJR飯田線の開通に無くてはならないトンネル工事を差別を乗り越え成し遂げた川村カ子トの功業を現地で学ぶため視察を行いました。

いて伺い、実際に電車で体感しました。

また、飯田カネト合唱団事務局の渡辺さんは「飯田線は凄惨な歴史の上につくられた地元の生活電車で、廃線になればお年寄りの足が無くなる。歴史を伝承する活動を続け存続させていきたい。」と熱い思いを聞かせてくれました。

現役委員とOBの方を合わせ総勢32名で飯田を訪ね、受け入れ先の飯田カネト合唱団の方々からJR飯田線が峻厳な断崖絶壁につくられ、そこを掘り進むトンネル工事の過酷さ、そしてアイヌ民の力子トに対する偏見と差別につ

参加者からは「殉職者90人の工事はその厳しさを物語る」「アイヌゆえに侮辱を受けながらも出稼ぎにきたカ子トさんを感じ入った」など飯田線開通にかけたカ子トの情熱を知った中で、「合唱団の飯田線PRする活動で飯田の事を



飯田カネト合唱団の説明を熱心に聴く民生児童委員協議会のメンバー

もつと多くの人に知ってもらいたい。民生児童委員協議会も心を一つに活動を盛り立てていきたい。」との感想がありました。

山辺学校歴史民俗資料館① 耐震・改修工事とリニューアル計画

山辺学校歴史民俗資料館の建物は、明治18年、兎川学校として新築され、昭和4年以降は里山辺の役場などとして活用された後、同56年10月からの復元修復工事を経て、同58年10月に山辺学校歴史民俗資料館として開館。同60年には県宝に指定

130余年が経ち、八角塔屋と障子窓をシンボルとする明治のかおり漂う白壁の建物にも経年による劣化が目立つようになりました。一階基礎部分と塔屋の耐震補強、仕口ダンプーによる天井裏の柱と梁等の耐震補強、内外の漆喰壁の塗り替え、屋根の修理等々、平成27年度から建物本体の耐震改修工事を着々と進めています。

の 新築から 兎川学校



平成31年度にはリニューアルオープンの予定ですが、それに合わせて市立博物館に移管され、当館は博物館傘下の



漆喰の外壁の塗り替えの様子

施設になります。昨年度から社会教育部会を立ち上げ、地域の皆様のご意見をお聞きしながら、リニューアル後の展示の内容や方法などについて博物館とも協議しつつ、現在、オープンに向けての準備に取り組んでいるところです。

小山 淳一 教育文化センター歴史民俗担当

美ヶ原ウォーク 初夏の高原を散策

梅雨の合間の7月1日、三城いこいの広場から百曲りを通り美ヶ原台上を目指すコースを19人でめぐりました。なだらかな傾斜の連続の先には高原の爽やかな風と鮮やかなレンゲツツジを楽しむことができました。



王ヶ頭を目指し台上を歩く参加者

里山辺ピクニック

◆里山辺地区 親睦ゴルフ大会 第3回里山辺地区親睦ゴルフ大会が5月23日(水)松本浅間カントリークラブで、21組82名の参加者で盛大に開催する事ができました。

◆第48回ソフトボール大会 ソフトバレーボール大会 5月27日 結果

■ソフトボールの部	優勝 荒町	西荒町
準優勝 新井	林	
■ソフトバレーボールの部	Aブロック	Bブロック
優勝 南北小松	新井	
準優勝 湯の原	南北小松	

大会結果(新ペリア方式)・・・ 優勝 小岩井長男(林) 準優勝 向井知巳(新井) 第3位 三浦 正(湯の原)

ソフトバレーボールの優勝チームを松本市民体育大会の代表チームに委嘱しました。

